栃木市議会議員

こだち孝之のきになるNEWS

No.14

発行責任者
栃木市大平町富田898-4
日立GLS労組栃木支部内
電話　0282-43-3039
小 太 刀　孝 之
編集者　池田　祐生

令和７年度９月定例議会が８/２９～９/２９の会期で開催され、主な議題は令和６年度の決算の認定でした。
以下、内容について報告させて頂きます。

決算審査

議長と監査委員を除く２６名の議員が決算特別委員会の委員となって、４つの分科会に別れ専門的に審査を行いました。（小太刀は総務分科会に所属）

認定第１号
令和６年度一般会計決算

賛成２４
反対　３
認定

小太刀は賛成しました

【令和６年度に実施された主な事業】

事業名	金額
◆地域施設再編モデル総合支所複合化整備事業費（都賀）	10億2,363万円
◆福祉タクシー料金助成事業費	3,707万円
◆すくすく子育て応援事業費	548万円
◆（仮称）栃木東地域学校給食センター整備事業費	1億1,028万円
◆ブロック塀等撤去改修促進事業費	1,190万円
◆栃木クリーンプラザ施設保守整備事業費	53億3,577万円
◆シェアサイクル事業費	322万円

９月定例議会で決まったこと（主な議案）

一般会計補正予算（第４号）
議案第118号
令和7年度一般会計補正予算
(第4号)
可決　全会一致

【補正予算の概要】

歳出・歳入予算それぞれ10億2,605万6千円を追加し、予算総額を767億2,566万3千円とするもの。
主な内容は、本庁舎改修事業費、市道維持管理費、小学校校舎改修事業費などです。
その他各議案の詳細については、市議会ホームページの議案書をご覧ください。

地方自治法百条第１項
に基づく調査の実施を決定

学校法人陽光学園ひまわり
学童クラブ補助金に関する事項

賛成　１４
反対　１１
可決

小太刀は賛成しました

【決議案の概要】

令和７年９月定例会の第８日に、１２名（小太刀を含む）の議員から「学校法人陽光学園ひまわり学童クラブ補助金に関する調査特別委員会の設置を求める動議」が提出されました。
質疑、討論の後、採決を行い賛成多数で原案可決となり、地方自治法１００条第１項に基づく調査権を持つ特別委員会（所謂「百条委員会」が設置されました。
これから、様々な調査が行われます。

※とちぎ市議会だより６７号に
動議の詳細が記載されます。

一般質問報告

令和７年度９月定例議会にて、９月４日に一般質問に登壇させて頂きました。今回の一般質問では、近年の酷暑および猛暑による熱中症への対策状況および気温上昇によるあらゆる影響を考慮し、市としての取組み等について質問を行いました。以下、一部の質問内容をご報告させて頂きます。
（とちぎ市議会だより第６７号にも掲載がされますので、そちらもご覧ください）
※９月議会は１５名の議員が一般質問に登壇しました。

◆本市の熱中症対策と酷暑による影響への対策について

（1）熱中症による搬送者の状況について

（2）職員に対する熱中症対策について

（3）小学校体育館へのエアコン整備について

（4）小学生に対する通学時の日傘使用の推奨について

（5）熱中症予防対策関連補助金について

（6）効果的な熱中症対策の推進に係るモデル事業への取組みについて

（7）リチウムイオン電池の発火事故に対する注意喚起と対策について

（8）節水に向けた市民への意識高揚施策について

【質問】

リチウムイオン電池は熱や衝撃に弱い性質があるため、高温環境にさらされることや、落下等の衝撃が加わることで電池内部の温度が上昇し、発火のリスクが高まると言われている。
なお、誤った使用により事故が発生している。市からの注意喚起が必要ではないか。見解を伺う。
また、令和５年７月から利用が開始されたシェアサイクルは電動アシスト自転車であるため、リチウムイオン電池が搭載されている。駐輪場に待機時は長時間高温環境にあり、リスクが高まる可能性を秘めている。現状の対策状況を含め見解を伺う。

【答弁】

リチウムイオン電池は誤った使用方法により発火や破裂のリスクが高まり、事故の原因となるおそれがあることから、安全な使用方法を正しく理解していただくため、市のホームページやSNS等を活用し周知を図っている。今後についても、商業施設で消費活動に関するPRを行う際など、多くの市民が集まる機会を活用し、周知啓発活動を行っていく。
シェアサイクルの電動アシスト付き自転車のバッテリーについては、屋外使用を前提として設計されているもので、バッテリー内部が高温になると出力が制限される保護機能が備えられているため、事業開始から約２年間、発火等の事故の発生はないが、引き続きバッテリーの交換時に点検を実施し、安全に利用できる環境を整えていく。

※一般質問の詳細はこちらからアクセス

巴波川地下捷水路本体工事視察

令和７年10月2日に現在工事が行われている巴波川地下捷水路本体工事を市議会として視察を行いました。
最新の技術が導入され、順調に工事が進んでいます。